

バイオディーゼル燃料の取組み事例紹介

事例の名称	ネクスコにてB5軽油導入例
実施主体	中日本ハイウェイ・メンテナンス
内容	スマートタンクにてB5軽油給油

【概要】

スマートタンクとは、自社で保有できる給油スタンドです。運送会社が独自にスマートタンクを保有することで、給油スタンドに行く必要がなく、自社の運送経路で給油がスムーズに行えます。特にB100やB5などのバイオディーゼル燃料の給油に活躍します。

タンクの使用・設置には免許等は不要で、届け出のみです。設置工事も不要で、フォークリフトで設置が可能。太陽光発電で給油でき、満充電時は、3,000L以上の使用が可能。

【その他特徴・効果など】

自社で燃料を保管・給油できるため、災害時のBCP対策や、地域レジリエンス対応にも応用可能。タンク内の残量管理はPCやスマホで把握でき、燃料配達業者にも情報共有されることで、燃料の注文忘れ等も防ぐことができる。

給油管理システムで、誰が、いつ、どれだけの燃料を給油したか把握や管理が可能。

スマートタンクにおけるバイオディーゼル燃料の品質保持に関しては、ドラム缶と異なり雨水の侵入を防ぐことができ、給油口に施錠できるため異物混入もない。

写真・概要図など



※車庫内にB5軽油給油機を設置



※給油のイメージ
通常のガソリンスタンドの給油方法と同じ